

架空送電線工事 合同職業説明会 実施結果

日時：2019年12月5日 13時～17時（天候：晴）

場所：関西電力株式会社 送配電カンパニー工務部 工務研修センター 送電実習場（大阪府清水2-5-5）

内容およびスケジュール

1. 13:15-13:20 主催者挨拶（職業安定部）
2. 13:20-13:30 送電線建設技術研究会の概要（企画運営部会）
3. 13:30-14:10 架空送電線工事会社の業務内容（企画運営部会）
4. 14:10-14:30 架空送電設備および工事の概要（企画運営部会）（休憩）
5. 14:40-15:20 訓練状況見学（企画運営部会）送電実習場での2019年関電殿新入社員フォロー研修
6. 15:20-15:55 質疑応答（職業安定部、企画運営部会）（休憩）
7. 16:00-17:00 意見交換会（職業安定部、ハローワーク職員）

【参加】主催：厚生労働省大阪労働局職業安定部職業安定課職業紹介第2係 6名

射手矢課長補佐、辰ノ係長、米良班長、北山事務官、山本主任(司会進行)、古川担当

協賛：送電線建設技術研究会 関西支部 企画運営部会 4名（池端、井上、西谷、柳）

参加：大阪府下 人材確保対策コーナー開設のハローワーク職員 8名

・ハローワークあべの	職業相談第一部門	介護労働専門官	濱田 省子	06-4399-6007
・ハローワーク池田	職業相談部門	人材確保対策コーナ	林 圭一	072-751-2595
・ハローワーク茨木	職業相談専門	就職促進指導官	城戸 美紀	072-623-2551
・ハローワーク梅田	職業相談第一部門	上席職業指導官	古高 雅美	06-6344-8609
・ハローワーク大阪東	職業相談第一部門	就職促進指導官	岡田 大輔	06-6942-4771
・ハローワーク枚方	職業相談部門	上席職業指導官	正埜 壮一郎	072-841-3363
・ハローワーク布施	職業相談第一部門	統括職業指導官	前田 亮	06-6782-4221
・ハローワーク堺	職業相談第二部門	就職促進指導官	齊信さま	072-238-8301

【実施結果】計画通り実施

【質疑応答】

- 求人票(例)は確かに職種や仕事の内容が判りづらい。ハローワークで求職者に紹介する時のアピール点、魅力はなにか
 - ⇒給料等は説明した通りである。アピール点としては「やりがい」「使命感」「誇り」「ロマン」というところか
 - ⇒高校生の求職の際の判断は、内仕事・外仕事、体を動かす・動かさない、安定性等とのコメントもあり
- 今まで具体的な仕事内容が理解できていなかったため、求職者に対して十分に説明できていなかったが、今回の説明、見学で多少なりとも理解はできた。
- 例示の求人票の仕事欄に、「現場管理」とあるがこれはどういうことか
 - ⇒この会社は、作業を行う仕事メインであるが、現場によっては安責者として管理業務を行う場合もあるということ
- 高所作業は慣れるとお聞きしたが、今までに高所に慣れないことが原因でやめた人はいないのか
 - ⇒高所作業に慣れないことで離職した者がいたという話は聞いたことがないので、殆どいないと思う
- 現場が近畿一円と広範囲に亘るが、出張が多いのではないか
 - ⇒原則、通える範囲は通勤する。昨今は高速道路網が充実して通勤できる範囲が広がっている。ただし、遠方の現場は出張となり、家を空けることもあるが、その分、家に帰る喜びが大きいし、夫婦関係も、新鮮な気持ちが続くと聞いたこともある。なお、出張時の宿舎は過去は民宿等での合宿であったが、現在はビジネスホテル泊りが多い
- * 質疑応答の時間が余ったので、部会より送電線工事業界の実態をリクルート支援パンフレットを用いて補足説明を実施
 - ⇒高賃金、安全対策、仕事量の安定継続、定年なし、資格取得、盆正月の長期休日、その他興味本位のQ A等

【感想】

- ・送電線工事業界の実態、業務内容、求める人材、処遇等については労働局員、ハローワーク職員に理解して頂けた
- ・当日の現地実習は、「宙乗り梯子による電線補修」であり、架線電工のイメージを掴んだ感じ
- ・緊張感かつ活気のある作業状況、雰囲気を感じ、こういう仕事が向いている人も居るだろうという発言もあった

【今後の活動の方向性】

- ・各ハローワークに対して、職業説明会、職業セミナー、現場見学会等の開催案内を打診する方向で、各種イベントの内容(準備含め)を検討する必要あり
- ・単一のイベントメニューを用意し、ハローワークに相談に行くよりも、複数のメニューを用意して、先方と調整し、内容を詰めていくことが得策と思われる
- ・人材確保対策コーナを設置する8か所のハローワークに優先順位をつけて全箇所訪問するか、ある程度絞り込んでいかも併せて検討要す

説明会実施状況（写真左側：労働局、右側：ハローワーク職員、手前が企画運営部会委員）



訓練状況見学（2019関電新入社員フォロー研修 ：宙乗り梯子による飛来物除去・アーマロッド補修）



送電設備概要説明（がいし、クランプの説明）



【追加情報】

12/9 古川氏より入電。今後、ハローワーク受付横にディスプレイを置き、そこに職業紹介ビデオを映すことを検討中。送研会に適切なビデオはないか。なお、受付業務に支障となるため音声は出せない

⇒現在、送研本部にてリクルートビデオを製作すべく検討中。ただし、音声付と思われる。音声出力不可なら説明テロップを追加して流す必要あり。なお、既存のものとしては送電線建設協力会の作成したリクルートビデオ「未来へ翔けラインマン」(架線電工の仕事編を含む)があるので一度視聴してほしい旨伝達。ホームページURLを送信

12/11 古川氏よりメール受信。送建協のビデオ視聴した。このビデオのDVDを借用願いたい

⇒送建協に確認の上、お貸しする旨、回答

12/12 送建協 事務局(江上様)に連絡、経緯を説明のうえ、ビデオ貸し出しについて理解を求めた

➡リクルート活動に資することであるのでビデオ貸し出しに賛同する。ただし、ビデオには著作権が設定されており、現在も使用料を支払っている状況なので、ダビング等は問題となるかもしれない。送建協に在庫があるので、お渡しする。

⇒よろしく願います(12/13ビデオ2本受領)

12/16 古川氏へビデオお渡し。